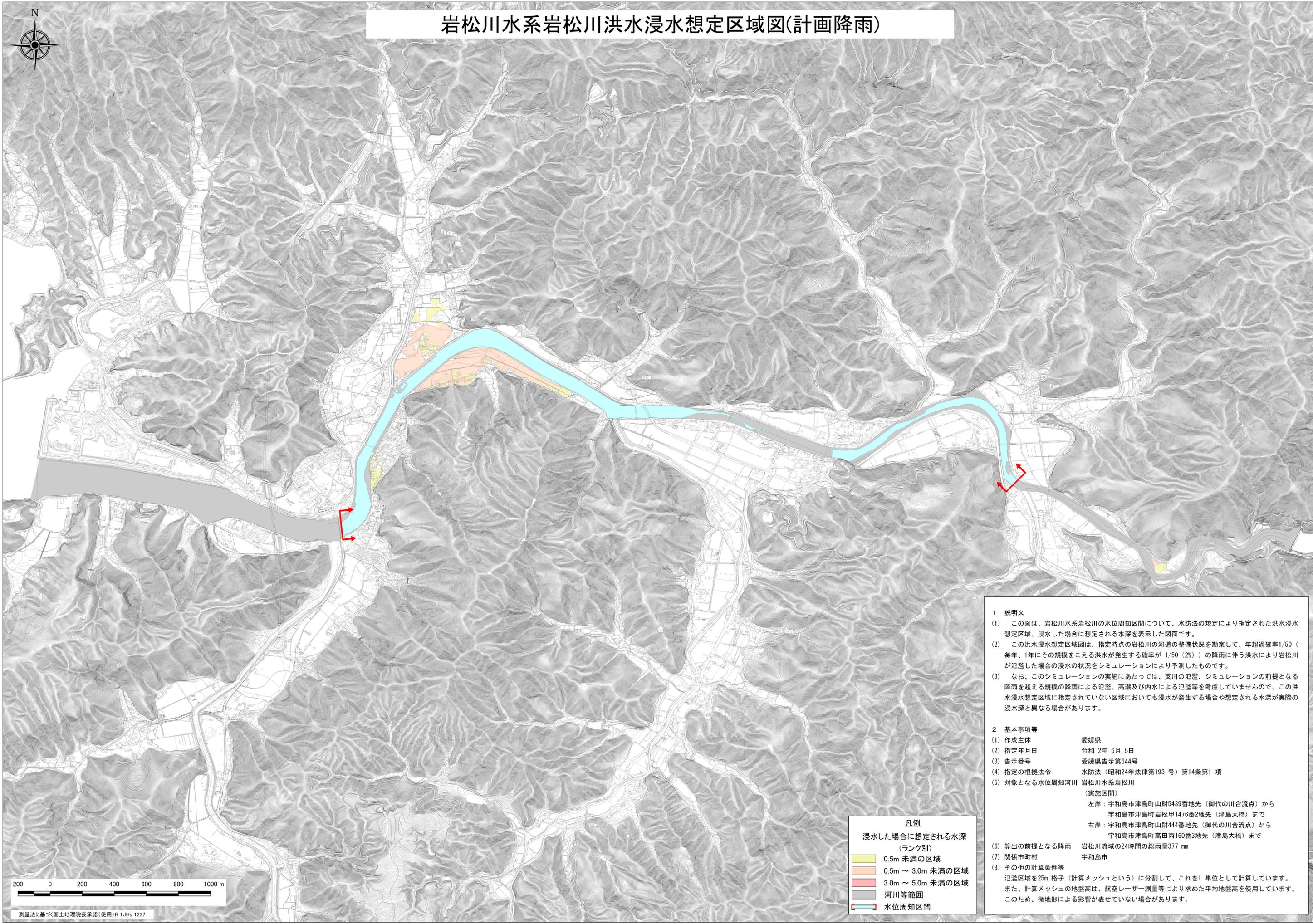


岩松川水系岩松川洪水浸水想定区域図(計画降雨)



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 1JHs 1237

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	0.5m 未満の区域
	0.5m ~ 3.0m 未満の区域
	3.0m ~ 5.0m 未満の区域
	河川等範囲
	水位周知区間

1 説明文

(1) この図は、岩松川水系岩松川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の岩松川の河道の整備状況を勘案して、年超過確率1/50（毎年、1年にその規模をこえる洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水により岩松川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 愛媛県

(2) 指定年月日 令和2年6月5日

(3) 告示番号 愛媛県告示第644号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項

(5) 対象となる水位周知河川 岩松川水系岩松川
(実施区間)
左岸：宇和島市津島町山財5439番地先（御代の川合流点）から
宇和島市津島町岩松甲1476番2地先（津島大橋）まで
右岸：宇和島市津島町山財444番地先（御代の川合流点）から
宇和島市津島町高田丙160番3地先（津島大橋）まで

(6) 算出の前提となる降雨 岩松川流域の24時間の総雨量377mm

(7) 関係市町村 宇和島市

(8) その他の計算条件等
氾濫区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。
このため、微地形による影響が表せていない場合があります。